

保護者の皆様へ

平成 19 年 5 月 9 日

保育所でのテレビ・ビデオの活用

あゆのこ保育園 園長 町田 和子
保育アドバイザー 山岸 道子

今の日本ではテレビはすでにどこのお宅でもご覧になっていると思います。いくつかのお部屋におかれておられる場合もあるでしょう。私たち大人もそのテレビから様々な情報音楽、娯楽などを生活の中に取り入れて楽しんでおります。

でも保育所でテレビ画面を見せている状態に対しては様々なご意見があります。あゆのこ保育園でも子どもたちの視聴覚教育について園の考え方をお示しし、ご意見もいただきながら進めてまいりたいと思っています。

本園の特色ある活動に「視聴覚教材を利用してわかりやすく、楽しい生活」を設定しておりますことはすでにご案内のとおりです。

テレビに対しては以前には「何となく いけないのではないか」「保育所でテレビに子守りをさせるとは・・・」など反対のご意見もありました。当時は VTR も普及せずただ、適当にチャンネルを回して見せている場合もあったかもしれません。しかし、現在は優れた VTR もでき、また、良い番組を録画してあらかじめ内容を確認してテレビ画面を利用して放映することが簡単になりました。

保育士は伝えたいこと、設定保育したいことを一生懸命準備して保育しておりますが、内容によっては視聴覚教材の方が、子どもたちによりわかりやすく、伝わりやすいものもあります。たとえば動物の話は実際に動物と触れることでよく理解できますが、犬や猫は見られるとしても、象やキリンなどその他の動物は動物園以外では見る事が出来ません。また、子ども同士のトラブル場面などを扱った教材もありますが、そのような作品は、同年齢の子どもたちの生活や遊びの中の人間関係を客観的に見て、改めてどうすれば良いのかを考えたり話し合ったりする大変良い教材です。設定保育のときにも VTR を少し取り入れられたりすることによってよりわかりやすく楽しく納得できることが多いのです。また、長時間保育や延長保育、土曜日保育などは家庭でリラックスしながらテレビの日本昔話のようなアニメを見ている家庭の子どもたちと同じように、過ごさせたいと思います。お迎えの時間にはさまざまな遊びを設定しています。その中で VTR も用意します。途中で中断して帰ることになる場合もありますが、それはどの遊びでも同じです。

当然、ここで使用する VTR は、いずれもあらかじめ保育園で確認済みのものに限りです。

大きな熊の映像に「すごーい」と感心したり、科学の不思議を実感したり、楽しいうたあそびに「おもしろい！」と歓声を上げる姿を見ていると楽しませ、喜ばせ、そして理解させることのできる映像のすばらしさを感じます。どうぞ、ご理解ください。そしてお子さんから保育園で見た VTR の話を聞いてあげてください。楽しい会話につながることを願っています。

でも、どうしても何かご心配や、ご意見のある方はご遠慮なくおっしゃってください。ご一緒に考えましょう。また、ご自宅に子ども達によい VTR があればどうぞお貸しください。幸いです。